

## 偽の検定マークが施された宝飾品にご注意

当局の白金（プラチナ）900位を示す偽の検定マーク（）が刻印された指輪が発見されましたので、十分ご注意ください。

つきましては、以下の特徴を示す不審な宝飾品を見つけられた時には、直ちにお近くの警察、または造幣局までお知らせ下さい。

### 1. 平成24年6月に発見されたもの

（偽の検定マークが施された指輪の特徴）

- ① 造幣局検定マークらしきものが、真正品に比べて、線の輪郭が不鮮明で丸みを帯び、肌が荒れている。また、著しく線が太い部分がある。
- ② 白金（プラチナ）製であるが、品位（純度）が白金（プラチナ）900位よりかなり低い。

### 全体写真



《造幣局検定マークのように見えるもの》

特徴として、線の輪郭が不鮮明で丸みを帯び、肌が荒れている。また、著しく線が太い部分がある。

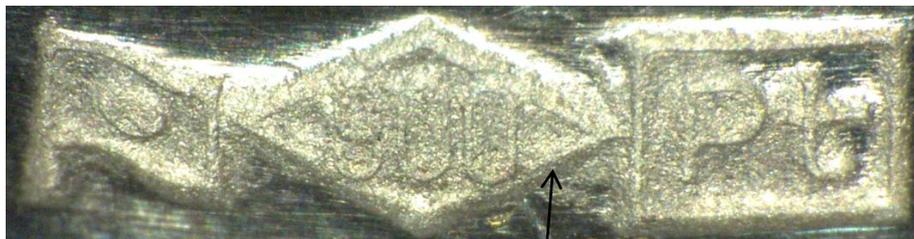
### 造幣局検定マーク真正品（拡大）



2. 平成23年10月に発見されたもの  
(偽の検定マークが施された指輪の特徴)

- ① 造幣局検定マークらしきものが、真正品に比べて、全体的に「ざらざら」して不鮮明。
- ② 銀製。

全体写真



「造幣局検定マークのようには見えるもの」  
特徴として、全体的に「ざらざら」している。

造幣局検定マーク真正品（拡大）



連絡先 独立行政法人造幣局研究所 研究管理課 山野、山本

TEL 06-6351-7839